

RKU Today

流通経済大学広報誌

WINTER 2015

【特集】

写真で振り返る
流通経済大学50年の歩み



流通経済大学

vol.30

04 【特集】

文：沖野雅広（企画広報室）

写真で振り返る
流通経済大学50年の歩み

10 【学長室だより】

小池田富男（流通経済大学長）

学長在職の六年を振り返って

【連載】

14 留学体験記 最終回

取材：沖野雅広（企画広報室）

交換留学で得たものは？

16 Close Up!

流通経済大学

[教職員紹介]

18 【OB/OG訪問】立川が聞く。

取材：立川和美（社会学部教授）

宇田川大輔さん（2014年3月卒業・松戸市立常盤平中学校教諭）

20

サッカー部
総理大臣杯2年連続優勝祝賀会 開催

22

NEWS & TOPICS

関東大学ラグビーリーグ優勝／クリスマスコンサート開催／新松戸 光のフェスタ開催
第49回つくばね祭開催／交換留学生修了式



人脈を増やそう。
人間関係を豊かにしよう。
人と人との出会いを大切にしよう。
これからの人生をどのように生きていくか、
まだその答えが出ていない人は、
まずその人脈を増やすことに励んだらいい。
人と人との世の中である。
濃い人間関係を、広い人間関係を、
築いた人間が明るい未来を掴めるのである。

1965-1985

単科大学として龍ヶ崎の地で開学

流通経済大学は日本通運株式会社の出捐のもと、
1965年4月に経済学部経済学科のみの単科大学として龍ヶ崎に開学しました。
その後、新学部・学科の開設や新キャンパス開校などを経て現在の姿になりますが、
時代は移っても「実学主義」「教養教育」「少人数教育」の3つの柱は、
本学の教育理念として開学当時から現在まで変わらず受け継がれています。



開学式の様子(1965年)



学生たち(1970年頃)



正門(1971年頃)

1965

- 1月 流通経済大学設置認可
(学校法人日通学園設立)
- 4月 流通経済大学開学
経済学部経済学科開設
鳥田孝一学長就任(～1974)

1968

- 4月 講堂兼体育館竣工

1970

- 4月 経済学部経営学科開設

1973

- 11月 産業経済研究所
(現・物流科学研究所)設立

1974

- 佐伯弘治学長就任(～2001)

1976

- 3月 創立10周年記念図書館竣工

1977

- 10月 創立10周年記念
湯の丸セミナーハウス竣工
- 11月 創立10周年記念牛久グラウンド竣工

1980

- 9月 尚網館竣工

1981

- 10月 澤村記念館竣工

1985

- 4月 流通経済大学付属柏高等学校開校
- 8月 北京経済学院(中国/現・首都経済貿易大学)と学術交流協定締結
- 10月 新グラウンド(現・ラグビー場)竣工



学食(1969年頃)



キャンパス内にあったプール(1977年頃)



3号館の階段にて(1968年頃)

大学名のエピソード

学校法人日通学園 流通経済大学が本学の正式名称ですが、開学にあたって他にもいくつかの候補がありました。

【法人名候補】

日通学園／大和学園／向日葵学園
筑波学園／共和国／輸送学院

【大学名候補】

竜ヶ崎大学／竜ヶ崎経済大学
茨城経済大学／関東産業大学
日本流通大学／日通輸送大学 など14候補

※「流通経済大学三十年史」より抜粋



通学バスの停留所(1970年頃)

[特集]

写真で振り返る
流通経済大学50年の歩み

1965年の開学から半世紀、それぞれの時代を映した写真を集めてみました。

文：沖野雅広（企画広報室）



1988

- 2月 4号館竣工
- 4月 社会学部社会学科開設
- 6月 北京物資学院(中国)と
学術交流協定締結

1989

- 4月 大学院経済学研究科
経済学専攻修士課程開設

1991

- 3月 新図書館竣工
- 4月 広瀬記念グラウンド竣工

1988

- 4月 大学院経済学研究科
経済学専攻博士後期課程開設
- 7月 クィーンズランド大学(オーストラリア)と
学術交流協定締結

1992

- 4月 大学院社会学研究科
社会学専攻修士課程開設
- 4月 北アリゾナ大学(アメリカ)と
学術交流協定締結

1992

- 4月 社会学部国際観光学科開設
- 5月 ベイラ・インテリオール大学
(ポルトガル)と学術交流協定締結

1994

- 4月 大学院社会学研究科
社会学専攻博士後期課程開設

1995

- 3月 5号館竣工
- 10月 南ソウル大学(韓国/現・南ソウル産業
大学)と学術交流協定締結
- 11月 タマサート大学(タイ)と
学術交流協定締結

1996

- 4月 流通情報学部流通情報学科開設
- 10月 南台科技大学(台湾/現・南台科
技学院)と学術交流協定締結

1998

- 3月 6号館竣工
- 11月 山中湖セミナーハウス竣工

2000

- 4月 大学院物流情報学研究科
物流情報学専攻修士課程開設
- 5月 トリプバン大学(ネパール)と
学術交流協定締結
- 10月 7号館竣工

2001

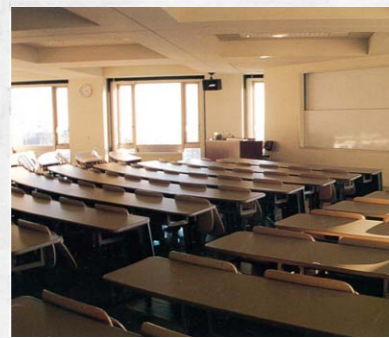
- 1月 法学部企業法学科
(現・ビジネス法学科)開設
- 12月 東北財経大学(中国)と
学術交流協定締結
坂下昇学長就任(～2002)

2002

- 4月 大学院物流情報学研究科
物流情報学専攻博士後期課程開設
- 5月 三宅雪嶺記念資料館閉館
- 9月 サッカー場竣工
- 11月 東西大学(韓国)と学術交流協定締結
- 12月 西北農林科技大学(中国)と
学術交流協定締結
野尻俊明学長就任(～2008)



キャンパス全景(1999年頃)



教室(1996年頃)



つくばね祭の様子(2000年頃)



噴水前の学生たち(1999年頃)



コンピューター室(1993年頃)



雪景色となった講堂前(2000年頃)



正門から(1997年頃)

1986-2003

学部学科の増設とキャンパスの充実

1988年に社会学部社会学科を開設、さらに数年後には国際観光学科、流通情報学部流通情報学科や大学院の開設も行われ、総合大学への道を歩み始めます。また、1985年の北京経済学院との学術交流協定締結をきっかけに、各国の大学との交流が始まりました。新校舎の竣工も相次ぎ、龍ヶ崎キャンパスは現在に近い姿になっていきます。



図書館(1996年頃)



講義棟(1990年頃)



正面上り坂(1986年頃)



澤村記念館(1997年頃)



学生たち(1995年頃)



ロゴに込めた意味

- RKU50周年記念ロゴは「若さ」「躍動感」「ロジスティクス」をイメージしています。
- Rが50を飛び越える様子から、次の50年への飛躍を。
 - Rの中に赤い線を加えることで、都市の動脈である幹線道路、血の通った教育を。また、ロゴの中には、「みち」という文字も隠されており、「道」と「未知」を示しています。
 - 「道」とは学生が志す道程。
 - 「未知」とは学生の可能性と向き合い育む姿勢。



現在と同じ場所になったバス停(1998年頃)



5号館(1999年頃)

2004-2015

2つのキャンパスを持つ総合大学へ

21世紀に入り、法学部ビジネス法学科・自治行政学科、
 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科が開設され、同時に大学院もさらに充実してきました。
 2004年には新松戸キャンパスが開校し、他に例を見ない
 「キャンパス選択制」を採用して注目されることとなります。
 そしてこれからも、流通経済大学はさらなる発展を目指して歩み続けていきます。



メインアリーナ(2009年)



つばね祭でライフセービング実演(2012年)



新松戸キャンパス全景(2006年頃)



自強館完成(1998年)



建て替えられた尚綱館(2011年)



もちつき大会(2009年)



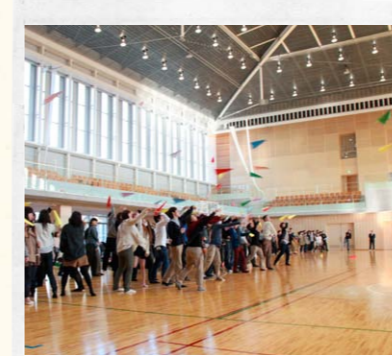
就職説明会(2011年)



緑化された龍ヶ崎キャンパス5号館前(2008年)



新松戸キャンパスの青春祭(2007年頃)



RKU WEEKでの社会学部プログラム(2011年)



RKU WEEKで開催された女子会(2011年)



異文化研修(2014年)



新松戸キャンパスの開校記念祭(2005年)



卒業式(2013年)

- 2004
4月 流通経済大学新松戸キャンパス開校
- 2005
4月 大学院法学研究科リーガルガバナンス専攻修士課程開設
- 2006
3月 大仁科技大学(台湾)と学術交流協定締結
4月 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科開設
- 2007
3月 スポーツ健康センター竣工
- 2008
4月 自強館竣工
12月 経済産業省「産学連携人材育成事業」に採択 小池田富男学長就任(～現在)
- 2009
5月 海南大学(中国)と学術交流協定締結
9月 スポーツ健康センター(メインアリーナ)竣工
11月 淡江大学(台湾)と学術交流協定締結
- 2010
4月 大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ科学専攻修士課程開設
6月 又松大学(韓国)と学術交流協定締結
- 2011
12月 尚綱館竣工(建て替え)
- 2013
8月 南オレゴン大学(アメリカ)と学術交流協定締結
- 2014
6月 仁済大学校(韓国)と学術交流協定締結
- 2015
1月 静宜大学(台湾)と学術交流協定締結

なぜ企業が大学を？

日本通運株式会社の寄付のもと、流通経済大学はスタートを切りました。では、企業が大学をなぜ創ったのでしょうか

それは、昭和30年代まで遡ります。当時、日本は好景気のため労働力需要が上昇しました。とりわけ技術革新(新製品の誕生とオートメーション化による大量生産)に伴う作業内容の変化に適応しやすい、若者の労働力需要が高まりました。また需要に応じて賃金も上がることで各家庭に余裕を生み、高等教育機関への進学希望者が増大する時代でした。その結果、労働力の需要に対して供給が追いつけなくなり、それが起因となった賃金の上昇が物価上昇の一因となったり、大量生産に伴う流通問題など、成長のひずみが生まれました。

こうした状況の中、問題解決の一分野として注目を浴びたのが、生産と消費とを結ぶ「流通」です。生産は合理化が進んでいるのに、流通が整備されていないためコストがかかり、それが物価の上昇にもつながっていました。そのため流通の改善はコストダウンの手段であり、労働力不足、それが生み出す賃金上昇への対応として捉えられました。しかし、重要性が喧伝された当時、流通担当の専門家は存在せず、学問分野としても成立してはいませんでした。

以上の状況から、流通分野の研究と人材の育成の必要性が高まってきたことを受け、日本通運は業界の最先端を学びながら、リーダー的人材の育成及び研究と教育の双方を兼ねる大学設立をめざし動き出しました。これは業界全体の利益につながる社会貢献、大学を通じた人材の確保、人手不足の対策にもなり得るものでした。

【他にもある企業系大学】
 豊田工業大学(トヨタ自動車)／湖北短期大学(ソニー)／成蹊大学(三菱グループ)
 流通科学大学(ダイエー)／東京都市大学(東京急行電鉄)
 神奈川工科大学(マルハニチロ水産)／大同大学(大同特殊鋼)／武蔵大学(東武鉄道)

※「週刊ダイヤモンド」2009/10/31 p83より抜粋

【学長室だより】

学長在職の六年を振り返って

学長 小池田富男



vol.23

Tomio Koikeda
Gakuchoshitsu Dayori

二〇〇八年十一月に流通経済大学の第五代目の学長を拝命し、大学運営を担ってから早いもので既に六年を超える歳月が過ぎ、この三月で二期にわたる長い任期を何とか全うすることになりました。これもひとえに、多大なご支援とご協力をいただいた教職員の方々、とりわけ歴代の各学部長を始め、大学協議会のメンバー各位のご助力があったればこそと、感謝致しております。

この重責を担うにあたって、誠に幸いしたのは、その前年度に財団法人大学基準協会による「認証評価」を受けており、その総括責任者であったことから、『点検評価報告書』の作成等を通じて、各学部の教育の実情や全教員の研究活動、入試広報、財務状況に至るまで、大学の全容について熟知することができ、早急に改革すべき課題等についても把握できていたことです。まず大学運営のあり方を見直し、今回の「学校教育法」の改正を待たずともなく、教学に関する重要事項の決定については、各学部の教授会ではなく、最高の意思決

定機関に位置づけられた大学協議会の議を経て、学長が行うようにしたことで、その後の改革が容易になりました。

ただ就任当時、本学が抱える課題は余りにも多く、また深刻でもあり、入学志願者数の長期的な動向や、入学してくる学生の基礎学力の低下、安易に外国人留学生の入学に依存した体質等々、容易に将来が見通せないほど厳しいものでした。最大の原因は、入試等において、達成目標の設定とその厳格な評価に基づく、目標管理型のマネジメントが行われてこなかったことにあると考えられます。たしかに財務状態は、臨時定員増の時代のストックがあり、全国の私大の中でもトップクラスの良好な状態でしたが、年間の予算規模が八〇億の本学にとって、たとえ数年でも学生が集まらなければとても対応できるものではありません。

せっかくの新松戸キャンパスの開校や、新学部の開設も、学生確保という点では必ずしも有効に作用して来なかったことは、その当時までの本学全体の

志願者数の動向から見ても明らかでした。因みにその頃、五〇〇〇人ほどの在学生のうち、一〇〇〇人ほどが中国からの留学生だった時期があり、大学の雰囲気は今とは全く違っておりました。特に、流通情報学部等では留学生が過半を占めるなど、何よりも入試状況の改善が急がれました。留学生をせいで入学定員の割程度に削減し、それを補って余りある受験生の確保が不可欠でした。

そこで二〇〇九年の全学教員会議において、「流通経済大学の現状と改革の方向性」という文書を配付し、教職員に本学が置かれた厳しい現状をつぶさに認識してもらい、早急な改革の必要とその方向性を示すことにしました。何よりも、教養豊かな専門的職業人の育成を謳う本学の「建学の精神」に立ち帰り、すべての学部学科において、時代と企業及び地域社会の要請に応える特色ある専門教育と研究を行い、学生の就職率で高い実績をあげて、他大学との差別化を図ることが、本学の再生にとって必要であると提言しました。

当面の数値目標として、受験者総数を少なくとも三〇〇〇名以上に増やし、入学してくる学生の偏差値を五〇以上に引き上げて、安易なAO入試及び外国人留学生への依存から脱却することを目標に掲げました。当時の状況の中ではかなり高いハードルでしたが、少子化の中でも本学が存在感を維持していく上では、最低限の条件と思われたからです。本学がサッカー部やラグビー部等の活躍で、全国的に知名度が高いにもかかわらず、それが大学の社会的評価につながっていないのは、「実学」に徹した特色ある本学の教育と研究が、広く社会にも周知されていないことに原因があると思われる、その対応が急がれました。

そこで当面は大学の広報活動に全力を傾注し、新聞や雑誌、SNS等の多様な情報メディアを使い、可能な限り本学の露出度を高める戦略をたてました。「産学連携」、「地域連携」、そして「高大連携」を広報戦略の三本目の柱に据えて、特に千葉、茨城、埼玉、東京の高等学校との間で緊密

なネットワークを形成することを目指しました。また、大学の社会的評価は教育と研究に基づかなければならないと、全教員の研究業績が総覧できる「ファカルティ・プロフィール」を作成して、全国の高等学校に配布しました。これらの作業において、本学入試センター及び広報室の活躍には目覚ましいものがあり、私を含む教職員の全国の高等学校への訪問や、毎年定期的に関催している「高等教育振興に関する協議会」等での意見交換を通じて、本学の教育と研究の特色をよくご理解していただくことができたと思っております。その結果、この六年の間に「指定校推薦」で入学してくる学生数を大幅に増やすことができ、それがまた一般入試及びセンター試験利用入試の受験者数の増加にもつながり、そのあとの外国人留学生志願者数の激減に十分対応できることになったという訳です。

小池田学長 在任期間中の主な出来事

2008年(平成20年)

11月 学長選挙により、第5代目学長に就任

2009年(平成21年)

3月 2008年度卒業式
サッカー部 第82回関東大学サッカーリーグ戦優勝
4月 2009年度入学式
5月 中国・海南大学 教育及び学術交流協定
7月 広報誌「RKU Today」学長室だよりスタート
9月 スポーツ健康センター メインアリーナ完成
サッカー部 第83回関東大学サッカーリーグ戦優勝
11月 台湾・淡江大学と学術交流協定締結



スポーツ健康センター竣工式 「ファカルティ・プロフィール」表紙

2010年(平成22年)

1月 「FACULTY PROFILES(フィカルティ・プロフィール)」完成
3月 2009年度卒業式
4月 大学院 スポーツ健康科学研究科(修士課程)開設
2010年度入学式
6月 韓国・又松大学と学術交流協定締結
9月 交換留学生受入式 2名



日本物流学会に参加された北京物資学院の先生方と

2011年(平成23年)

4月 2011年度入学式
5月 名誉教授称号授与 2名(寺坂昭信、岡野功)
8月 ユニバーシアード競技大会 サッカー部優勝/新体操2名参加
5月 交換留学生受入式 4名
9月 Jリーグ4名 入団会見
10月 2010年度卒業生の卒業を祝う式典
12月 ラグビー部 関東大学リーグ優勝

2012年(平成24年)

2月 流通情報学部 山岸寛教授 最終講義
第1回就職課程卒業生の集い
3月 北京物資学院学術交流協定式
2011年度卒業式
4月 2012年度入学式
交換留学生受入式 4名
5月 三宅雪嶺記念資料館 開館10周年
名誉教授称号授与 3名(金子養生、鎌田一義、田多英範)
7月 ロンドンオリンピック 代表選手壮行会
11月 全日本新体操選手権大会優勝
南オレゴン大学からの視察団来校



FD研修会・学園長を含めた対話教員勉強会の様子 アジア大会の参加メンバーと

2013年(平成25年)

1月 スポーツ健康科学部 田崎健太郎、高松薫教授、
D・シャピロ教授、久川太郎教授 最終講義
3月 2012年度卒業式
4月 2013年度入学式
交換留学生受入式 3名
5月 2020東京オリンピック招致活動 連携協定調印式
8月 第37回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント優勝(6年ぶり2度目)
アメリカ・南オレゴン大学と学術交流協定締結
9月 名誉教授称号授与 2名(高松薫、久川太郎)
11月 ラグビー部 関東大学リーグ優勝(2年ぶり2度目)
全日本新体操選手権大会優勝



南オレゴン大学からの視察団と

2014年(平成25年)

3月 経済学部 生田保夫教授 最終講義
2013年度卒業式
4月 2014年度入学式
交換留学生受入式 4名
6月 東京オリンピック・パラリンピック大学連携協定締結式
仁済大学校(韓国)と学術交流協定締結
8月 第38回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント優勝(2年連続3度目)
アジア大会 3名参加
9月 名誉教授称号授与 3名(生田保夫、大岡賢典、大塚祥保)



ユニバーシアードに参加した新体操部員と 就職課程卒業生の集いにて

2015年(平成26年)

1月 静宜大学(台湾)と学術交流協定締結
3月 2014年度卒業式



田山選手の活躍をパブリックビューイングにて



2012年 ロンドンオリンピック代表選手壮行会

決して偏差値では測れない、特色と個性を持った大学であることを知っていただくことでしよう。そのためには、何よりも学生の満足度を高めるべく、教育内容を充実させなければなりません。

そこで二〇〇九年に、学部とは区別される教育組織として「教育学習支援センター」を設置し、入学してくる学生の基礎学力の引き上げを図りました。また、各員講師制度を導入し、それぞれの学部で企業の最前線で活躍している現役の部長クラスの生の声が聴ける講義を設けました。更にFD委員会の活動を一新し、GP制度の導入や、厳格な授業評価によるPDC Aサイクルの起動、アクティブ・ラーニングやPBL型授業の導入等が試みられております。特に、一昨年度から独自の特別奨学生制度を導入したことで、ハイレベルの学力水準の学生たちが入学するようになり、他の学生たちへの刺激にもなっております。

こうした努力の甲斐あって、いくつかの学部で偏差値五〇以上の引き上げと、受験者総

数も三〇〇名には及ばないものの、それに近い数字が達成されました。しかし、留学生の激減のために、ここ数年の受験者の実数は横ばいになっていることも事実であり、更なる躍進を遂げるためには、一層の教育内容及び教育方法の改善と、既存の学部学科の整理統合、新たな学部学科の開設が避けて通れません。残念ながら在任中に実現できませんでした。新しい市場の開拓につながる様な全く新しい分野の学部学科の開設がなければ、受験生の増加にはつながらないと思っております。

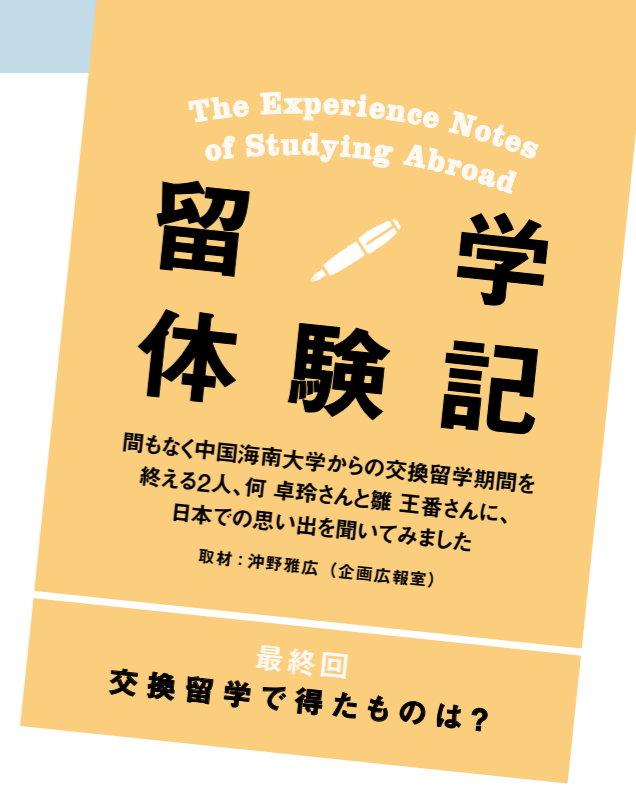
二〇一四年には、本学二度目の大学基準協会による認証評価を受けることになり、この六年間の仕事についても、いざ外部評価を受ける形になりましたが、いくつかの改善事項を指摘されたものの、「勧告」はなく、大学基準協会の定める「大学基準」に適合と認定されるとの内示を受けております。とりわけ、ロジスティクス分野における「産学連携コンソーシアム」と、地域社会における教育・生涯学習等への本学

の貢献は、実学主義に基づく本学の個性を生かした活動として高く評価されております。また、就職支援センター及びキャリア教育委員会の活動によつて、実践的な就職支援のプログラムが構築され、それが本学の高い就職率につながっていることも評価されています。

今後は、二〇一四年の「将来構想検討委員会」の下で設置された「教育改革企画実行委員会」及び「教育組織検討委員会」の二つの委員会が、新学長の下でも活動をつづけ、流通経済大学の更なる飛躍の礎になる提言をされることを何よりも期待しております。

最後に、二〇一二年三月十一日の東日本大震災後の危機的状況の中にあつても、交通手段のない中を大学に集まっていただき、復旧に向けた対応と早期の授業再開に積極的に協力してくださった教職員一同には心よりお礼申し上げ、離任の挨拶といたします。

留学中の友達、思い出は本当に有意義なものになります(何 卓玲)



——留学を決意し、流通経済大学(日本)を選んだ理由は?

何 卓玲 留学先としては、群馬県にある大学や滋賀県の大学など、複数の候補があったのですが、一番都内に近い大学だったので、選びました。

日本を選んだのは、昔から本やテレビで京都などの古い街並みや自然などを知っていたので、自分の目で見たかったんです。

雑 王番 私も何さんと同じです。また、日本語学科だったので、勉強してきた日本語の力がどれくらい通用するか試したかったというのもありました。

何 今はネットを繋ぐと、母国の家族ともすぐに連絡が取れるので、結構話をしましたね。「今日はこんなことがあったよ」「勉強は…を学んだよ」なんていう会話はよくあったと思います。家族が日本での生活を応援してくれていたのも、私も毎日を楽しむようになっていました。

——やり残したことは?

雑 ディズニーシーも来日した母親とも行きましたし、やり残したことといえば…都内の散策ですね。都内は、一歩路地裏に入ると隠れ家的なお店が多いと思います。そういうお店をもっと見て周りたかったですね。そして、お土産も買いたいです。

何 昨年の九月に、富士の麓に大学の先生方と旅行に行っているのですが、あこがれの関西地方にも行きたいですね。桜を見て楽しむ花見もやってみたいかったです。

——留学を終えて母国に戻った後は?

何 今は日本語を専攻していますが、戻ったらそれ以外のものも学んでいきたいですね。私は、メディアやコンピュータに関する分野にも興味があるので、一度落ち着いてから考え決めていこうと思っています。

雑 言語を専攻しながら、院生を目指したいと思います。今年の六月には、米国でのインターシッピング(三カ月)を予定しているので、まずはそれに備えて準備していきたいです。

——最後に、これから留学する人にひと



6月、新松戸キャンパス学園祭「青春祭」に茶道部員として参加。お茶を点てた後の休憩中。



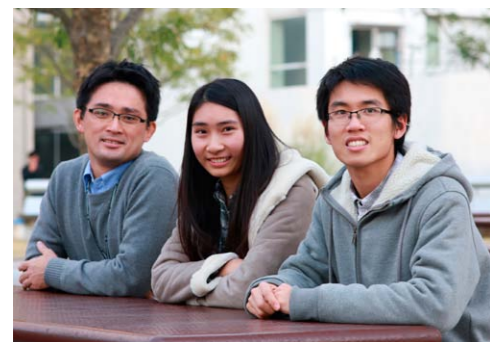
8月、国際交流課の主催する日本文化研修での自由時間に神社の前で。



8月、国際交流課の主催する日本文化研修での藍染め体験。



2014年4月 交換留学生の受入式での1枚。東北財経大学からの交換留学生と共に。



(右から)

雑 王番(スウ・オウバン)さん(法学部ビジネス法学科)
何 卓玲(カ・タクレイ)さん(法学部ビジネス法学科)
三宅隆史職員(国際交流課)

海南大学とは

中国の国家教育部と海南省人民政府が共同して建設した国立重点総合大学。哲学、経済学、法学、文学、理学、農学、工学、管理学など8つの学科、熱帯農業と生命科学、理工学、人文学、社会科学など4つの学部、20の学院を設置する。流通経済大学とは2009年に学術交流協定を締結した。

——**ことをお願いします。**
雑 今回、海南大学と流通経済大学の交流協定を利用して、留学をしました。大学には、そういうチャンスがあると思うので、ぜひ利用してみてください。その経験は将来の自分のために絶対なると思います。

何 留学中にできた友達、その思い出は本当に有意義なものになりますので、ぜひ機会があれば留学してみてください。

アルバイトで日本人のおもてなしの心を感じました(雑 王番)

——**流経大での学びは?**

雑 法学部ビジネス法学科に在籍していました。講義を受けてみて、日本の法律は細かく、事例がたくさんあって判例も多いのでびっくりしました。

何 法律はあいまい。その時の状況やタスキミングで判例で裁くことができなことを改めて知りました。

——**授業以外では?**

雑 茶道部に入りました。楽しいですね、着物を着て日本古来の作法を学びながらお茶を入れ、いただくという体験。おかしも美味しいです(笑)。

何 確かに、着物を着たのはいい思い出です。他には、BBCという国際交流サークルでたくさん日本人の友達ができました。その友達の勧めで、ラグビー部の試合を応援に行ったり、お祭りに行ったり、ご飯を食べに行ったり、とても楽しい思い出ができました。

雑 そうそう、学内のコンビニでアルバイトもしました。日本人のおもてなしの心というか、店員の接客マナーは中国にはない丁寧さがある、良い経験になりました。

——**日本での生活はどうでしたか?**
雑 海南大学では寮生活だったので、初めての一人暮らしでしたが、不安よりも楽しさの方が大きかったですね。本を読んだり、音楽を聴いたり、ネットサーフィンしたりするなど、自分の時間を満喫しました。



[入試センター]

本山祥吾 職員

Let's Try!

First, I'm sorry I'm poor in English. I belong to the entrance section of our university. Everyone! I have a question that I want to ask to you. Do you have something that you want to try? And, are you trying it now? You should try many things. And, you should make many mistakes. Making mistakes is a good experience more than success. But it is painful. But, this is how you grow. If we try different things, we will get many experiences. Trying is the first step to doing something. If you don't have time, you should make time. First of all, you can't start if you don't try. I'll say it once more! You can't start if you don't try. I try to study English. But I can't speak yet. Because, I didn't study English hard before. That was bad! But, it's not too late. Now I'm studying hard. I have a dream of taking my parents to New York and being their guide. So I am working hard in order to be able to speak. Let's find what you want to try! And, let's try together! Thank you for reading.

entrance section : 入試センター
experience : 経験
painful : 苦しい・つらい



[スポーツ健康科学部]

坂本 充 教授

健康を維持・増進
するために

2006年4月にスポーツ健康科学部が開設以来、ウォーキング・スロージョギング・ジョギング等地域住民の方々と一緒に、自身の健康づくりのためにもトレーニングに励んでいる。当初は、ウォーキングのみであったが、2年後にはイベントとして月1回初心者級の登山。5年後にはスロージョギング、6年後にはジョギングの開講。今では、マラソン大会に出場する受講生も出てきました。フルマラソンのペースメーカーはできないが、5kmの大会(年4回)ではペースメーカーの役割を楽しんでいる。また、2年前には松戸でも週1回のウォーキング、今では週2回のウォーキングを開講している。

健康を維持増進するためには継続することが大事である。今までに継続するための一つの方法として、登山・箱根駅伝コース歩き・世界遺産の富士山すそ野歩き等のイベントを開催してきた。

今後は、新たなイベントを試みながら、地域の健康維持・増進に貢献して行きたいと考えている。



[法学部]

馬場啓一 教授

散歩してみませんか?

昨年に引き続き今年(2014)も龍ヶ崎市立中央図書館主催の「市民文学散歩」の講師をいたしました。題して「天保水滸伝ゆかりの地を訪ねて」。今回は「座頭市」の笠間と、長谷川伸の名作「一本刀土俵入り」の碑がある我孫子のお寺を訪問。今回は浪曲「天保水滸伝」に登場する、その名も笹川という成田線沿線の町をバスで訪ねました。笹川の繁蔵と飯岡の助五郎の出入り(紛争)は戦前戦後を通じて60本近くの映画で描かれています。

座頭市といい今回といい、ヤクザを扱ったものばかりで気が引けますが、亡くなった高倉健も、ヤクザ映画ばかり撮っていて文化勲章を貰ったと照れておりましたね。

ちなみに中央図書館のある駒馬地区に因んだ駒馬の三蔵というヤクザが、池波正太郎の「鬼平犯科帳」に登場いたします。池波は常磐線沿線に明るかったようで牛久の五助、高萩の捨蔵などというヤクザも出て参ります。「文学散歩」は総勢60名ほどの参加者を得て盛会でした。



[流通情報学部]

苦瀬博仁 教授

「ロジスティクスの管理」
について

インターネットで注文すれば、日用品や書籍が翌日には配達されてきますが、その陰には、適切な時間・価格・場所に、適切な品質と量の商品を届けるための、高度な情報システムがあります。また、引っ越しするとき、何日か前からの荷づくりや転居先での荷ほどきが大変なように、「運び」よりも「管理(どこに何があるか)」が重要です。

「ロジスティクス管理」という授業では、ロジスティクス(原材料の調達から生産を経て消費者の手に届けること)を、無駄なく効率よく実施するための「管理」の方法論を学びます。

ロジスティクスというと運送会社や倉庫会社の仕事と考えがちですが、メーカーも卸小売業も、商品の調達・生産・販売管理とともに、商品を顧客に届けるための輸配送管理や在庫管理を行っています。

ロジスティクス管理は、将来どのような職業に就いたとしても、必ず役立つ学問なのです。



[社会学部]

中谷秀樹 教授

航空産業の経営と
戦略的情報システム

観光産業の基幹となる情報システムは1964年にアメリカン航空が開発した世界初の航空座席予約システムとして発展した。現在GDS(グローバル・ディストリビューション・システム)と呼ばれ、航空座席、ホテル、レンタカー、クルーズ、鉄道等、幅広い旅行商品の流通システムとして全世界で利用されている。

GDSが産業の基幹システムとなる必然性は、旅行商品の総合的なPOS情報を蓄積していることだ。一般のPOS情報は、販売商品、販売価格、販売場所、販売日時であるが、GDSは旅行商品を購入する旅客の個人情報を含む膨大なデータ・ウェアハウスであり、事業の会計処理に必要なだけでなく、参画する企業の経営戦略立案に不可欠なSIS(戦略的情報システム)として活用されている。

私は、26年間コンピュータ・メーカーに勤務し、その後18年間航空会社でGDSの普及を推進しました。実業の経験をもとに、航空産業の経営とITの戦略的重要性を学生に伝えることを現在の役割と考えています。



[経済学部]

田村太一 講師

経済学の眼を
身につけよう

「国際経済論」「現代経済入門」を担当しています。着任3年目で思ったことは、多くの学生が経済学に関して「苦手」意識を持っているということでした。確かに、経済学は専門用語や数式を多く使って議論が展開されるので、初学者にとって何かと近づきにくい性格があることは否めません。しかし経済学は、理論、歴史、政策など幅広い領域にまたがる人間研究の学として、非常に有益なものだと思います。

最近では、経済成長と富の格差を扱ったトマ・ピケティ著『21世紀の資本』が大きな注目を集めました。彼の分析結果の賛否はひとまず置いておくにしても、現代社会のなかで経済学について広く関心が高まっているひとつの証左であるといえるでしょう。

学生の皆さんには、何でもいので、身近な疑問をきっかけにして、経済学を通して見てみるとどのように考えることができるのか、この点を学んでほしいと思います。

将来は教育の現場で
サッカーを教えることが
できたらいいなあと
いつも考えていました。

——宇田川さんは、この三月に
本学をご卒業になったばかりと
いうことですね。

はい。私はスポーツ健康科学部
を三月に卒業し、この四月から千
葉県松戸市立常盤平中学校で教
諭として勤務を始めた。

——大学時代はサッカー部で
ゴールキーパーをなさっていたと
伺いました。

私は小さい頃からスポーツが好
きで、もとは野球をしていたので
すが、小学校五年生の時にベッカ
ムやロナウドのプレイを見て「サッ
カーって、かっこいいな」と感激し
て、それからサッカーを始めたん
です。それ以降、流通経済大学
付属柏高校、大学とサッカーに取
り組んできました。

——ご自宅は松戸市内というこ

い仕事であることを実感し、ま
すます教員になろうという考え
が強くなったんです。四年生になっ
てからは規模を拡大し、龍ヶ崎
市内の全ての小学校の体育の授業
にゼミの学生を派遣するため、ス
テージールを組んだりコーディネ
ーターをしたりという活動を続
けました。この活動は、今でも
学内で受け継がれていると聞いて
います。

——でも、教員採用試験はかな
りの難関ですよ。

そうですね。しかも私が
試験対策に本格的に取り組みだ
したのは三年生の十二月だったん
です。そこで、朝九時から夕
方の六時まで、サッカー部の仲間
と一緒に猛勉強を始めました。お
正月以外は毎日勉強し、上野裕一
先生のご配慮で学部長室をお借
りして勉強したこともありまし
た(笑)。柴田一浩先生には面接
のご指導をいただきましたし、鈴
木真理子先生、松田哲先生、教
職課程の先生方にはたくさんのご
指導をいただきました。教育学
習支援センターの所員の濱野ゆう
り先生や、就職支援センターでも
本当にお世話になりました。私
の試験勉強は、大学全体で応援

OB/OG訪問 立川が 聞く。

中学時代の恩師との出会いが教
員を目指すきっかけになったとい
う宇田川大輔さん。松戸市立常
盤平中学校の新任教諭として頑
張っています。

第46期生
(2014年3月 スポーツ健康科学部卒業)

宇田川大輔さん
Daisuke Udagawa

(取材)
立川和美 (社会学部教授)



とですが、大学では寮に入られ
たのですか？

そうですね。初めて親元から離
れて生活を始めて、一年生の時は
なかなか大変でした。自分のこ
とは自分でするのは当たり前です
し、共同生活ですから寮内での
仕事を分担しなくてはなりません。
また朝の練習は六時三〇分から
始まりまますから、六時には朝食
をすませられるように自分で起
床する必要がありますよね。そ
んな基本的なことでも、最初はき
ついな一と思ったりしましたね。

——現在の教職に就きたいとい
うお考えはいつごろからお持ち
だったのですか？

中学時代のサッカー部の顧問の
先生との出会いが、教員という仕
事に興味を持ち始めたきっかけで
していただきました。本当にあ
りがたいことだと思います。

——現在は一年目ながら担任を
お持ちだそうですね。毎日が緊
張の連続ではないですか？

はい。一年二組の担任をしてい
ます。常盤平中学校は、七五〇
人くらい生徒がいるのですが、私
のクラスは三二人クラスです。一日
中学生と一緒に生活は変化が
あつて楽しいです。

——どんなクラスなのですか？

うーん、実は最初の頃はどのよ
うにクラス運営をしていったらよ
いのか悩んでいたのですが、五月の
体育祭で二組が学年種目競技で
優勝したんですよ。その時に二組
にクラス全体が盛り上がりまして、
それから雰囲気がよくなりまし
たね。それから、六月中旬にはバ
リから転入生が来まして、生徒
たちにはとても良い刺激になりま
した。

——教員のお仕事には、生徒以
外にも同僚の先生方、PTAの
方々などの関係もありますよ
ね。

はい。私は初任者ですから、と
もかく先生方に教えていただくこ
とばかりですし、家庭訪問など
保護者の方とのやりとりもあり

す。その先生は生徒に対していつ
も真剣に向き合ってくくださる方
で、自分にとって本当に恩師なんです。
ですから、将来は教育の現場で
サッカーを教えることができた
いいなあと、いつも考えていま
した。

——ゼミでもそういったことを
テーマに研究や活動をなさって
いたのですよね。

はい。私は西機真先生のゼミ
だったのですが、スポーツマネジメ
ントの観点から、龍ヶ崎市内の小
学校における体育指導について研
究活動を行いました。最初は自
分自身が馴染小学校の体育の授
業に参加して、先生と一緒に生徒
の指導にあたりました。現場に
身を置くことで学ぶことも多く、
自分の専門分野が生かせる楽し

ます。それに、本校は地域密着
型の学校でして、近隣の方が校庭
の花壇の世話をしてくださったり
部活動の応援に来てくださったり、
生徒たちが町内の盆踊りの片付
けに参加したりといった活動もし
ています。社会人になると、こん
なふうにいるいろいろな方々と接して
仕事をしていくんだな、と改めて
実感しています。

——それでは、最後に流経大生
にひとことお願いいたします。

まずは、何事にも積極的に取
り組んでほしいと思います。たと
えば、授業でも問題意識を持って
講義を聞き、問題点を感じたと
きには先生の研究室にお邪魔し
ても質問するといったことですね。
それから、遊ぶことも大切だと
思います。私自身、学生時代に
友達と大洗の海に遊びに行ったこ
となど、本当に楽しい思い出です。
大学時代は自分の自由な時間が
たくさんありますから、大切に
過ごしてほしいですね。

——ありがとうございました。

(二〇一四年九月取材)



Wonderful
Life Stories
with
Dr. Kazumi
Tachikawa

宇田川さんは、やる気にあふれた元気
いっぱい先生ですが、とても礼儀正
しく、インタビューに対してひとつ
ひとつ丁寧に、言葉を選びながらお答
えくださいました。「今、楽しいことは
何ですか？」とうかがったところ、「生
徒たちと(サッカー以外の)テニスやソ
フトボールなどをするのですかね。
これが本当に楽しいんです」とのお答
え。教員としての仕事に毎日全力投球
されているご様子が印象的でした。

サッカー部 総理大臣杯

2年連続優勝祝賀会 開催



サッカー部からのプロ決定者

- 江坂任選手 ザスノクサツ群馬
- 川崎裕大選手 サンフレッチェ広島
- 鈴木翔登選手 ロアッソ熊本
- ユ・ロモン選手 FCソウル(韓国)



二〇一四年十一月二十九日、サッカー部の総理大臣杯全日本大学サッカー選手権大会2年連続優勝の優勝祝賀会及び全日本大学サッカー選手権大会の激励会が都内ホテルにて開催されました。

式典では、小池田富男学長、岡部正彦理事長、関東大学サッカー連盟の大澤英雄会長、奥野誠亮日通学園理事、龍ヶ崎市の中山一生市長、付属柏高校の本田裕一郎副校長、そしてサッカー部部長の関哲行教授などから祝福や激励などのメッセージが選手、関係者たちに贈られました。

また、合間には優勝までの軌跡や選手たちのプレーシーンなどを編集した動画も上映され会場から歓声が上がった場面もありました。

その後、主将の鈴木翔登選手によるチーム紹介や決意表明が、そして中野雄二総監督からは謝辞と今後の抱負が語られ、会を締めくくりました。



クラブドラゴンズ JFL 昇格決定!

社会人リーグ登録のチームとして創設された「クラブドラゴンズ」は部内のチームの一つで、選手は本学サッカー部の学生たちです。2014年の全国社会人サッカー選手権大会で準優勝し、全国地域サッカーリーグ決勝大会に出場が決まりました。その結果に伴いJFL(日本フットボールリーグ)への昇格が決定しました。また、昇格に伴いチーム名を「流通経済大学ドラゴンズ龍ヶ崎」に改称しました。3月からシーズンが開幕しますので、引き続きの応援をお願いいたします。

NEWS! 第63回全日本大学サッカー選手権大会で初優勝!

12月21日に開催された第63回全日本大学サッカー選手権大会で関西学院大学を1-0で下し、初優勝を果たしました。



RKU Schedule 2015年2月～2015年4月

全学

2月
3日～3月31日 ● 春季休業

3月
20日 ● 卒業式

4月
1日 ● 入学式

就職関連 (就職ガイダンス)

3月 ● 学内合同企業説明会

[編集後記]

● 学生たちは春休み。がらんとした龍ヶ崎キャンパスでは大型重機が唸り、古くなった校舎の取り壊しの音が響いている。開学以来「A館」「64年館」「2号館」と時代と共に名前が変わったこの校舎、当初は日通総合研究所の一部と大学とが共存しており、まさに「産学連携」を表現した環境だったのだろう。

● しかし受託研究等も手がける日通総研の活動には、この地ではやはり便に欠き、再び都内に移転した。大学は学部増などで学生・教員が増えて手狭になったこともあり、残された施設を研究室や図書室、大学院研究室へと転用し、痛んだ箇所には補修を行いながら使ってきたが、いよいよお別れの時が来たのだ。

● この半世紀、多くの学生・教職員を見守ってきた校舎が日々崩されていくさまを見上げては足を止め、シャッターを切る年配の教職員の姿が散見される。

● 当誌特集ページでは、「50周年の歩み」をお伝えしたが、編集スタッフは皆、開学当時から知らない(生まれていない?)世代なので解らないことだらけ。舞い始めたスギ花粉に涙しながら本学の歴史を学び直している。先輩読者諸氏におかれては、懐かしい写真や在学時代の思い出などを寄せいただければありがたい。

(編集子)

第49回つくばね祭開催

4

11月1日・2日、第49回つくばね祭(龍ヶ崎キャンパス学園祭)が開催されました。ゼミや部活動の仲間たちで協力して出店した模擬店や演技披露など盛りだくさんの内容となりました。



交換留学生修了式

5

1月27日、東北財経大学、海南大学からの交換留学生(受入れ)3名の修了式が龍ヶ崎キャンパスで開催され、東北財経大学の姜月梅(キョウ・ゲツバイ)さん(左端)と、海南大学の何卓玲(カ・タクレイ)さん(中央)、郷王番

(スウ・オウバン)さん(右端)が出席しました。

小池田学長より祝辞をいただき修了証書を受け取りました。これからは流経大への留学で得た経験を、それぞれの新しい生活に役立てていくことでしょう。



関東大学ラグビーリーグ優勝

1

本学ラグビー部は11月30日、秩父宮ラグビー場で行われた中央大学戦に勝利し、2年連続3度目の関東大学ラグビーリーグ優勝を果たしました。その結果を踏まえ12月に行われた全国大学ラグビーフットボール選手権大会のセカンドステージに進出しました。



新松戸 光のフェスタ開催

3

松戸市内の防犯にも一役買っている光のフェスタが開催されました。11月下旬～12月下旬の約ひと月、様々なイルミネーションが街中を彩りました。



クリスマスコンサート開催

2

12月14日、毎年開催されている吹奏楽部によるクリスマスコンサートが新松戸キャンパス内講堂にて開催されました。吹奏楽コンクールの課題曲や誰もが知っている曲、クリスマスモードあふれる曲の演奏を、当日ご来場いただいた方々に楽しんでいただきました。



2015年度入試日程

- 経済学部 経済学科・経営学科
- 社会学部 社会学科・国際観光学科
- 流通情報学部 流通情報学科
- 法学部 ビジネス法学科・自治行政学科
- スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

入試種別	期	出願期間	試験日	合格発表	試験会場
一般	3科目型	Ⅲ 12/15月～2/18水	2/23月	2/27金	龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台・水戸
	2科目型	Ⅲ 12/15月～2/18水	2/23月	2/27金	龍ヶ崎・新松戸
	得意科目型 (1科目受験可)	Ⅲ 12/15月～2/27金	3/4水	3/9月	龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台・高崎・静岡・水戸
奨学生選抜	3科目型	Ⅲ 12/15月～2/18水	2/23月	2/27金	龍ヶ崎・新松戸・東京・仙台・水戸
	大学入試センター試験利用型	Ⅱ 12/15月～2/27金	個別試験は実施しない	3/9月	—
大学入試センター試験利用	3科目型 高得点2科目型	Ⅱ 12/15月～2/18水	個別試験は実施しない	2/27金	—
		Ⅲ 12/15月～2/27金	個別試験は実施しない	3/9月	—

一般入試(得意科目型)とは

国語、外国語、数学、簿記・会計から、それぞれ大設問を2問ずつ(合計8問)出題。そのうち2問を自由に選択できるので、得意科目で受験できます。

科目 選択 の 例	国語が得意! 簿記・会計が得意! 得意な1科目で受験できます。	国語①と 国語②で受験	国語①	国語②	外国語①	外国語②	数学①	数学②	簿記・ 会計①	簿記・ 会計②
		簿記・会計①と 簿記・会計②で受験	国語①	国語②	外国語①	外国語②	数学①	数学②	簿記・ 会計①	簿記・ 会計②
	数学が苦手! 数学以外の2科目でも受験できます。	国語①と 外国語②で受験	国語①	国語②	外国語①	外国語②	数学①	数学②	簿記・ 会計①	簿記・ 会計②

詳しくは受験生向けスペシャルサイトへ *Special Website*

<http://www.rku.ac.jp/go>



流通経済大学入試センター

☎ **0120-297-141**

✉ ees@rku.ac.jp